



中濃消防組合

受講した子どもたちには「こども防火管理講習終了証」が渡されます。  
これからの将来を担う子どもたちには是非こども防火管理講習を受講してもらい、「こども防火管理者」を育てましょう！



**講習を受けて**  
私は、ホースで水を出すときに、前の方に体重をかけると後ろの方にいかないことがわかりました。また、消防署の方は、こんなに重いホースを持って消火するなんて、びっくりしました。  
消火器の使い方も覚えることができました。学校には消火器が何個あるので心強いです。  
家や学校の中の見方も講習を受けてから変わりました。また、住宅用火災警報器をまだ付けていないので、平成二十三年五月三十一日までは付けて、火災や地震に備えられるといいと思いました。

※受講した五年生の子の感想文です。

## 申込み受付中！

中濃消防組合では、小学校や、子ども会などの地域団体を対象に、「こども防火管理講習」の受講申し込みを受け付けています。

- 【受付時間】  
午前8時30分～午後5時15分
- 【対象児童】  
小学5～6年生位
- 【講習場所】  
教室、その他希望される場所  
※中濃消防組合消防本部での受講も可能です。
- 【申し込み】  
下記連絡先までご連絡ください。

## 住宅用火災警報器を設置しましょう！



平成二十三年六月一日から  
全ての住宅に  
住宅用火災警報器の設置が  
法律によって義務化されました

## 中濃消防組合

|          |                  |        |                  |        |                  |
|----------|------------------|--------|------------------|--------|------------------|
| 消防本部 予防課 | TEL 0575-23-9008 | 美濃消防署  | TEL 0575-33-0119 | 武芸川出張所 | TEL 0575-46-2289 |
| 関消防署 予防係 | TEL 0575-23-9056 | 洞戸出張所  | TEL 0581-58-8119 | 武儀出張所  | TEL 0575-40-0119 |
| 西分署      | TEL 0575-27-0119 | 板取川出張所 | TEL 0581-57-2014 | 津保川出張所 | TEL 0575-47-2173 |



# 自分の身と家族を火災から守る！こども防火管理者の育成！

## ☆こども防火管理講習とは？

こども防火管理講習は、こどもたちの防火意識高揚を目的に、中濃消防組合が平成二十二年九月から新たに始めた防火教育です。



## ☆防火管理とは？

☆こども防火管理講習では、防火管理を分かりやすく学習してもらうため、主に次の三項目を重点としています。

① 火災が起こらないように、火の気に注意し、いつも安全を保つこと。



こどもたちが消火器、屋内消火栓、自動火災報知設備などの**消防用設備の体験**や、消防士の仕事の一つである**立入検査の体験**を通して、身の回りにある危険を知り、こどもたちの自助力を養います。

また、住宅防火についても、自宅の火災危険だけでなく、平成二十三年六月から全ての住宅に義務化となった**住宅用火災警**

**報器**についても学習し、**家庭の防火管理者**として自宅と家族を守ることも重要な目的です。



③ 火災が起こっても、建物にいる人たちが安全に逃げることができるようしておくこと。



## 防火管理者の目線で

様々な防火対策を学びましょう！



## ☆具体的な講習の内容

### ★学校の消防用設備を知ろう！

消火器をはじめ、消火器では消すことができない大きな火を消す屋内消火栓、逃げる時に必要な誘導灯や避難器具など、学校にはどのような消防用設備があるか、また、消防用設備の表示の見方や取り扱いについても学んでいきます。



消火器を使って放水訓練！



屋内消火栓の使い方を真剣に聞いています。

### ★立入検査を体験！

消防の仕事の一つに、火災や火災による被害を未然に防ぐために行う、建物への立入検査があります。

講習では、この立入検査を体験し、消火器が適切な場所に配置されているか、屋内消火栓のホースはきちんと収納されているか、誘導灯が故障していないかなどを点検してもらいます。

また、実際に非常口の前に荷物を置くなど、避難する時の問題点を再現し、こどもたちに自ら気づいてもらいます。



掃除ロッカーの上に消火器が！火災時、すぐに使えるでしょうか。こどもたちが問題点を見つけて指摘しています。

### ★家庭の防火対策をしよう！

学校だけでなく、家庭の防火対策についても学習します。

「自宅の防火対策がしっかりできているか」をこどもたちに各自でチェックしてもらい、チェック表を消防署に提出してもらいます。

また、なぜ住宅用火災警報器が必要なのかを学び、自宅でも設置するように働きかけてもらいます。

防火対策について、家族で話し合うきっかけになってほしいと思います。



住宅用火災警報器の説明を真剣に聞くこどもたち。